



発行所
魚津市田方町80番地
魚津市役所
編輯兼発行人 清河七良
(毎月1日・15日発行)

魚津市荒町
小浜印刷所

博覧会は四日まで

水族館・埋没林館は引続いて開館

県民の祝福と期待とをもち、つた博覧会魚津会場が完成して花々しく開幕された富山産業博覧会も富山会場、魚津会場も共に六月四日をもちつて終了することになり、また、

魚津会場は市民各位の絶大な協力により、昔あつた水族館よりも更に充実した立派な水族館ができあがり、加えて、学術上にも貴重な埋没林を天然のまま保存した埋没林館等やはるいかに、展覧館と更に市内捕獲の動物をあつめた動物、小鳥舎等魚津市を紹介するにふさわしい特色をもつた博覧会を終了しますが、もともと水族館と、埋没林館は永久施設として残されることになり、つた博覧会が終了した後も、引き続き開館しつづけます。

これからは学校児童の学習上或いは夏の行楽に一家お揃いで出かけ下さい。尚、夜間は雨天荒天の場合の外、夜間も開館(水族館のみ)しておりますし、ほたるいかなの遊覧船も出るようになります。夏の間は是非お揃いで出かけ下さい。



魚津会場をみて

魚津東部中学校 三年 関口 義春

展覧場、はたらくいか、埋没林、この三つは我が魚津市が他に誇る奇観である。それを今富山博覧会会場を設けて広く人々に見ていただくのである。

僕も先日、友達と見学に行った。入口の門は船の形に造つてあり、将来魚津市が、日本一の漁港として発展することを祈念されたものであつた。大きな噴水を前に白の水族館がきれいであつた。中へ入るといろいろな種類の魚が集められてあり、僕等の理科学習のよい参考品で今後利用させてもらおうと思つた。とに角観て、僕等は居ながらにして海底に遊ぶ思いがしたので、二階の標本は又珍しかつた。



ほたるいか 遊覧案内

いよ／＼「ほたるいか」の最盛期に入り、魚津海岸では毎夕美しい光景を放つて海辺近くまで押しよせてくる「ほたるいか」を、すくいとる人の群で賑が賑つています。

水族館からは毎日「ほたるいか」遊覧船が午後七時になると装い美しく満員のお客を乗せて出発します。御申込は水族館事務局へ!!

魚津夜曲

野村俊夫 作詞
上原げんと 作曲

一、加茂の流れのせうらぎは
君のやさしい
さゝやきか
あゝやせな
諏訪の祭の想い出に
魚津銀座の灯もうるむ
二呼べど慕えど別れては
夢もはかない
展覧場

魚津音頭

コロムビア専属
振付 花月 兼久



魚津音頭

野村俊夫 作詞
大村能章 作曲

一、ハア
魚津ナア魚津よいところ
旅の鳥さえ エーソレ
ハアソウダ ソウダネー
魚津ナア魚津名物
招く展覧場 エーソレ
ハアソウダ ソウダネー
二、ハア
魚津ナア魚津名物
招く展覧場 エーソレ
ハアソウダ ソウダネー
三、ハア
口にはアア口に出すよじや
わたりや エーソレ
ハアソウダ ソウダネー
四、ハア
藤のナア藤の花咲く
一目見た娘がエーソレ
ハアソウダ ソウダネー

からだの健康は
日頃の注意から

- いよく梅雨、それから夏が訪れてきます。魚介や野菜等のはかに冷たい飲物が盛んに出廻ってきます。この季節はいろいろの伝染病の発生しやすい季節でもありますから、日常において自分のからだの健康を保つため又楽しい日常を送るために左の事項を守りませう。
1. 手洗の励行
 2. ハエ、蚊のぼく滅
 3. 生水、生物は食べないこと
 4. 家庭の台所を清けつにすること

5. 外出先では清けつな店で飲食すること
6. 氷水やアイスキャンデーを食べ過ぎないこと
7. 暑熱を催したら早く医師の診断手当を受けること
8. 下水の配水をよくし、水たまりをなくすること(石灰薬品等を散布する)



魚津市青少年を護る会ができます

今静かに終戦後の姿を省みります時、衣食住のため、真奔西走と寧日のなかつた各家庭と一部心ない社会人によつて不道徳の数々を敢てしていた戦慄すべき世相とが相俟つて青少年問題に心を向ける余裕すらなかつたことは事実でありました。この深刻な問題は間隙の内に青少年達はぐんぐん成長したのでありますが、周囲の環境に鋭敏な青少年達は、素直に伸びることは当然望むべくもありません。家庭社会の機相をそのままにあらゆる形において採り入れ、收拾のつかぬまゝに不良化、犯罪化して行く青少年が余にも多かつたことは御存知の通りであります。

併しながら現状は必ずしも満足すべきものではありません。又青少年の健全な育成ということはいくら努力しても努力しすぎるということはない重要な事柄であると存じます。今回市民一丸となつて青少年を護る会を結成し青少年の保護育成に当たりたいと存じますので市民の皆様には、多数賛同を頂き近日中(六月上旬)に結成大会を開催したいと存じます。

個別に本会の会則案を附し皆様の御協力を得たいと考えています。

魚津市青少年を護る会
設立準備会
代表 金光邦三

市税納税協力会
設立方について

市民各位の御理解と絶大な御協力により、納税成績も極めてよい結果を得ており、喜びにたえません。

本市では、昨年十月から出陣徴収を止め、窓口へ直接納付して頂いておりますが、遺憾ながら各納税期限内に納税される方が少なく、市ではその程度納税催書や督促状を発行して納税奨励を行つております。この督促による努力やその他の経費は納税期限内に納税せられた方々にもその経費の一部が負担される結果となりま

- 三、全書交付手数料
徴税令書一通につき
二円以内
- 四、納税奨励金
全世帯加入と一部加入に区分しなお納期限内に完納と納期限後完納に分けその実績に応じて一定交付基準率を乗じて交付すること、
- 納税協力会の規約内容
- 一、会員各自の貯蓄計画に従つて日掛月掛一時掛の方法により貯蓄を奨めること、
 - 二、貯蓄は協力会の総会において定めた金融機関に各会員名義で貯蓄しその通帳は会員が保管すること、
 - 三、市が提供する徴税令書は一括会長に送付する、会長は当該納税義務者に確認を得るため提示し納付の委託を受けて一括納付すること、
 - 四、入会脱退は自由であるが、この場合は会長に届出なければならない
- なお納税協力会規約準則は市役所税務課に準備してありますから詳細は同課にお問合せ下さい。

納税奨励規定内容

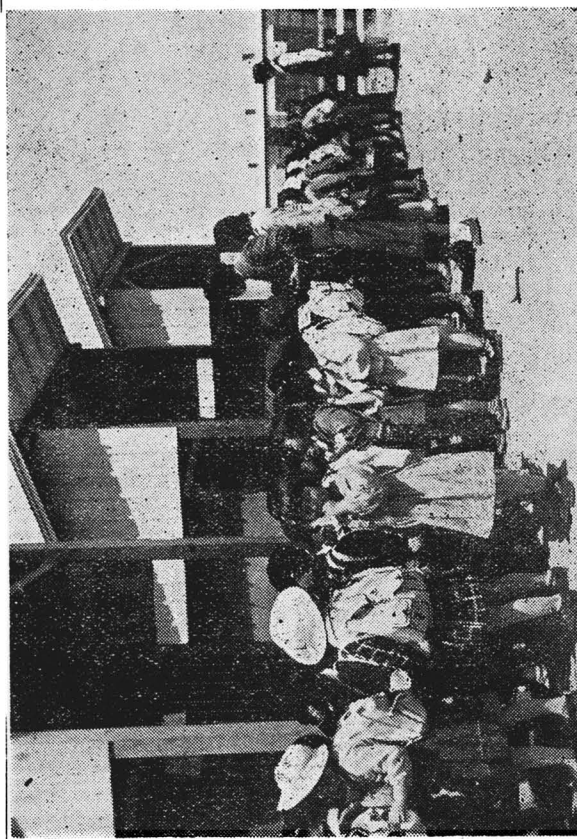
- 一、設置範囲(広報員の設置範囲)
- 二、設置奨励金
全世帯加入の場合
会員一人につき
二〇円以内
一部加入の場合

市政日誌

五月十一日から五月二十五日まで

- 五月十一日(火)
自治庁財政課員石原事務官が地方財政平衡交付金の資料調査のため来市
- 全 十二日(水)
石原自治庁会計課長来市
福井県鯖江町議会議員等行政視察のため来市
- 全 十三日(木)
県内八市商工課長会議を本市で開催
広島県豊田郡丹木村より行政視察のため来市
東京都立大学阿正雄教授来市
- 全 十四日(金)
北陸都市税務協議会を本市で開催
- 全 十五日(土)
市勢振興委員会会長会議開催
大伴家持卿の歌碑除幕式
- 全 十七日(月)
県内八市社会教育研究協議会を道下公民館に於いて開催
- 全 十八日(火)
県失業対策事業運営協議会を本市で開催
市納税奨励奨励の件についての連絡会開催
- 全 十九日(水)
市議会農林委員会開催
市民生委員常務委員会開催
- 全 二十日(木)
石川県珠洲郡消防連合会から消防行政視察のため来市
- 全 二十三日(日)
富山県図書館協会定期総会を本市で開催
- 全 二十五日(火)
北陸都市衛生協議会を本市で開催
市議会建設委員会委員本市の各工事視察

動物を見る子供達



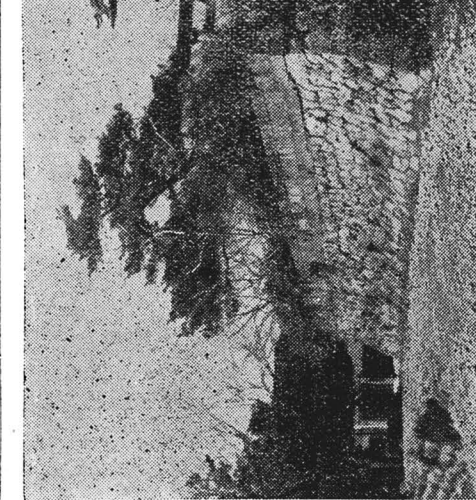
魚津城址 (九)
魚津城の物語 (其の三)

この戦は織田方四万八千余騎に対して、景勝僅か四千五百余騎、籠城四千の兵を加えて九千余騎に足らぬ小勢、其の上に景勝未だ齡二十人歳の若冠大將であつたのに、斯くまでも織田勢が恐れたのは、謙信以来の越後勢の武勇の強さに辟易したものであらうか。

景勝敵陣近く馳せ寄つて鉄砲をしく打ちかけ、戦いをいどめども、木戸深く閉ぢて一向に出で合わず、静まりかへつていたので、如何とも出来ない。

五月十三日倉田佐五之允長尾加賀守の両人を敵陣に送つて曰く

「景勝これまでに攻めかけても、皆々籠城の如く堅固に構えて出でられぬのは心得え難い。もし



(魚津城址)

若輩の景勝に恐れての事であらうか、そのうでないならば尋常に打つて出で、一戦を遂げられたい。北方の弓箭の風儀に既に謙信時代によく御知りのこと、思うが、景勝の腕前はまさだ知られないから、一手お見せしたいと思ふ。それも出来なければ、後ろを堅固に備えられたらよからう。何れにせよ、か様子が知らねばどうすることも出来難い。其の返事に依つては景勝も相応に働きますよう」

(織田軍記口語訳)

右の様な手紙を矢文にして寄手の陣地に射込まれました。

寄手の方からの返事は

「一軍の謀は如何様とも其のもの御勝手たるべし」と

あつて取り合う様子もない。

其の間に上杉勢の中

に任せて、人質をも差し上げようと思し出でたので、主君え忠義を尽すは臣たるものうと、城を開き春日山に馳せ参り、君の馬前で討死することと誓ひて、城を明け、勝家の勇士と、成政の甥佐々木新右衛門尉の両人を人質に取つて、吉江、河田を始めて集り、本丸を佐々木内蔵助に渡し、成政、本城を受取

に任せて、人質をも差し上げようと思し出でたので、主君え忠義を尽すは臣たるものうと、城を開き春日山に馳せ参り、君の馬前で討死することと誓ひて、城を明け、勝家の勇士と、成政の甥佐々木新右衛門尉の両人を人質に取つて、吉江、河田を始めて集り、本丸を佐々木内蔵助に渡し、成政、本城を受取